

そうじやの光



前橋市立
総社小学校
学校だより 12
平成31年2月8日

学校教育 具体目標 かしこく 心ゆたかで たくましい子

日常の積み重ねを実力へ…

2月に入り、1年中で一番寒さの厳しい季節といえるこの頃です。毎朝校門で子どもたちの登校を見守っていますが、ここ何日かはマイナスの気温で、手袋をしていても指先の感覚がなくなる時があります。インフルエンザもまだ心配ですが、総社小の子どもたちは、寒さに負けず毎朝元気な顔を見せてくれます。当たり前のことですが、学校で授業を受けたり友達と一緒に生活したりする毎日の積み重ねがやがて「実力」へと結実していきます。まとめの時期に入りました。

素晴らしい演奏だった県小学校バンドフェスティバル！

1月27日(日)に、群馬県小学校バンドフェスティバル第3部がベイシア文化ホールで開かれ、本校の5・6年有志52名が出演し、素晴らしい演奏を聴かせてくれました。まとまりのある美しくも迫力ある演奏に審査員からも高い評価をいただきました。本番まで短い期間でしたが、自主的に集中して取り組んだ成果だと思えます。当日の送迎をはじめ、保護者の方にはあたたかいご支援とご協力をいただきました。児童にとっても自信となる貴重な経験になったと思えます。大変お世話になりました。



音楽集会での発表

CRT学力テストを実施しました！

1月29日にCRT学力テスト(標準学力検査)が全学年で行われました。(5年生のみ理科が別日)このテストは、年間の指導目標の達成度を絶対評価によって検査するもので、その子がこれまでに習った学習内容をどれだけ理解しているか、学習目標にどれだけ到達しているかを確認することが目的です。

学校では、結果分析により一人一人の状況を捉え、学習内容がしっかり身に付けられるように今年度中に必要な指導を行っていきたいと考えています。後日家庭へも連絡しますので、お子さんにとって今後の指導を充実させるための資料と考えていただけたらと思います。



児童中心の自主的な取組から

①音楽委員会の取組「ミニ音楽集会」

朝の時間を使って音楽委員会が中心になり「ミニ音楽集会」を行っています。今月の歌やリクエスト曲など、どの教室からも子どもたちのさわやかな歌声が響きます。音楽委員さんにとっても貴重な活躍の場となっています。



②体育委員会の取組「パワーアップタイム」

以前にもお知らせしましたが、体育委員会の自主的な活動として楽しく体力作りをする「パワーアップタイム」を行っています。12月は「ドッジボール」1月は「なわとび」をみんなで楽しんでいました。得意な子も苦手な子も一緒に楽しく体を動かすことがとても良いと思います。体力作りは継続から。来年度も児童主体で続けてほしい活動のひとつです。



ドッジボールの様子

不審者を想定した避難訓練を行いました！

1月30日に不審者を想定した避難訓練を行いました。学校安全アドバイザーのご指導をいただきながら、2の2に外から不審者が侵入するという設定でした。

2年生は初めての体験でしたが、ほぼ落ち着いて避難できたようです。職員の対応も夏期休業中の実施研修の成果が表れたせいか、スムーズにできました。いざとなったときに「児童の生命」を守ることを第一に考え、最善の対応ができるように、児童も職員も繰り返し訓練しておくことが必要だと考えています。



職員研修の様子

感謝の心を形に…ありがとう集会！

2月6日に交通指導員様、遊び場指導員様、寺子屋ボランティア様、読み聞かせボランティア様、学校ボランティア様をお招きして「ありがとう集会」を行いました。

計画委員が運営し、手紙の発表や歌で感謝の気持ちを伝えました。児童代表6年生の森さんは交通指導員さんに向け、「元気がない日も笑顔であいさつをしてくれるので元気をいつももらっています」という気持ちを伝えました。それに対して代表挨拶の寺子屋ボランティア様からは、「活動の種類は様々だけれど、共通するのはみなさんが楽しく安全に過ごせるように考えていることです。みなさんの輝く笑顔が宝物です。」とのあたたかいお言葉をいただきました。

子どもたちには、感謝の気持ちをまずきちんと「あいさつ」でお返しできるようにしてほしいことを伝えました。学校は多くの方に支えられ守られていることを改めて感じました。今後ともよろしく願いいたします。



山王鳥追い祭り！

1月13日に行われた山王町の「鳥追い祭り」に参加させていただきました。まゆ玉づくりや歌の伝承など歴史を感じさせる貴重な伝統文化だと思います。子どもたちと町内をまわり、楽しいひとときを過ごしました。今後とも是非残していきたい地域の伝統行事だと思います。



転入生の紹介

1月末に、山口市より「渡邊 〇〇」さん(4年生)「渡邊 〇〇」さん(2年生)が転入しました。

〈 校長のつぶやき 〉～スポーツ界における若手選手躍進の秘密は？～

少し前のことになってしまいますが、昨今の暗いニュースの中で、テニスの大坂なおみ選手の全豪オープン優勝は日本全体を明るくしてくれました。アジア初の世界ランキング1位は歴史を塗り替える快挙であることはいまでもありません。個人的には卓球の張本選手(世界ランキング4位)伊藤選手(同7位)平野選手(同9位)などの活躍も素晴らしいと思います。特に、一昔前は全く歯が立たなかった中国選手に対しての堂々の戦いぶりには感心させられます。大坂選手は21才、名前を挙げた卓球の選手は全て10代で、テニスや卓球のみならず、若手選手の成長ぶりには本当に驚かされます。

その強さの秘密はどこにあるのか。もちろん、近代的科学的なトレーニングや練習方法、食事から睡眠まで徹底された体作りにもあると思いますが、「メンタルトレーニング(コーチング)」の進歩も大きいと思います。窮地に立たされたとき、いかに平常心を保ちながら苦境を突破するのか、そのもととなる「自信」はどう育まれるのか。心と技の深い関係性が重要視されたことが躍進の1つの秘密である気がしています。他にも学校教育や家庭生活の中で生かしていきたい秘密がきっとたくさんあると思います。興味が尽きません。

* このコーナーは、校長の考えを思いつくまま連載します。皆様のご意見、ご感想をお待ちしています。